

6. 本時案 (11 / 19)

(1) 本時の目標

これまでに学習した内容を整理し、問題の本質から自分たちにできることを考えることができる。

【思考力・判断力・表現力】

(2) 本時の展開

	子どもの学習活動 (・) 教師の働きかけ (○)	指導上の留意点 (◎), 評価
導 入 1 0 分	<p>○これまでに調べた北方領土問題を出し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロシアとの関係 ・時間が経ちすぎていること ・元島民の高齢化 ・日本人の関心が薄れている <p>○自分たちとの関係を考える</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>課題 問題を解決するには何が必要だろう</p> </div>	<p>◎ロシアとの平和的解決はもちろん、国内での問題も視点とする。</p> <p>◎問題の根拠を明らかにする。</p> <p>◎自分と無関係ではないということを確認する。</p>
展 開 3 0 分	<p>○グループになり、具体的な解決策を出し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思考ツールを用いて整理する <p>○グループで出した解決策を全体で交流する</p> <p>ロシアとの関係⇒仲良くするための方法 時間の経過⇒今できることの見通し 元島民の高齢化⇒2世、3世の意識について 日本人の関心⇒広めるためには</p> <p>○出てきた解決策を観点別に分ける</p> <p>すぐできる⇔時間がかかる 一人でできる⇔みんなでできる</p> <p>○どんな問題について考えていきたいか決める</p>	<p>◎ロイロノートでグループ内共有をして話し合う。</p> <p>◎実現が難しくても、多面的に意見が出るように促したい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>これまでの学習から、自分たちにできることを話し合い、自分の考えを深めることができる。(思考力・判断力・表現力)</p> <p>【交流・ロイロノート】</p> </div> <p>◎発表のテーマとなることを確認する。</p>
ま と め 1 0 分	<p>○次時の説明</p> <p>○発信の方法について考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度に向けて5年生へ ・展示できるものとして資料館へ 	<p>◎学級内の発表だけでいいのか考え、子どもたちの問題に対する意識を図りたい。</p>